

開倫塾 2025/1 NEWS

●2025年1月～3月までの3か月間の「効果の上がる学習方法」とは

ー開倫塾「塾生目標(I)(II)(III)」実現の絶好の時期ー 塾長 林 明夫

●茨城県公立高校入試・群馬県公立高校入試

三和校校長 佐久間和之 新桐生校校長 津久井一則

●自己学習能力を育てよう

「学習の3段階理論」を使って結果の出せる勉強方法を身に着けよう

●塾生のひろば

高根沢校の塾生

●私の勉強方法 No. 193

那須塩原市立日新中学校(黒磯校) 3年 E・S

●私の勧める勉強方法 自主的に勉強しよう

宇都宮中央校 内藤紀和

自主的に勉強しよう

宇都宮中央校
内藤 紀和

1. 好きこそものの上手なれ

自分に合った勉強方法は千差万別です。しかし、お勧めの考え方はあります。それは「勉強は楽しい。知らないことを知ることは楽しい。」ということです。

勉強の仕方は予習→授業→復習が基本です。しかし、学生の頃の私は、予習をしているという感覚はありませんでした。お菓子やおもちゃを手に入れて家に帰る前に開封したくなったことは、皆さんも経験があると思います。新学年で新しい教科書が配られたとき・明日から新しい範囲を学ぶというとき、私は、それと同じことを感じました。「どんなことを学んだらう、次は何を知れるんだらう。」そう思うと、自然と教科書を開いて隅から隅まで読んでいました。もちろんわからないこともありましたが、「明日の授業ではその部分を集中して聞こう。」と考えていたものです。今考えると、これが予習だったのです。

2. 千里の道も一歩から

事前に教科書を読んでいたので、授業では知りたいことや目的がはっきりしていたため、効率よく要点をとらえることができたと思います。それでもわからないことに会ったときには、「盛り上がってきたぞ!」「このハードルをクリアできたら、またレベルアップできる!」と考えていました。そして、授業でもそれ以外の時間でも、先生や友人に聞いた本で調べたりして解決していました。

3. 継続は力なり

このようにして「理解」できたら、休み時間や家での時間を使って、何回も繰り返し問題を解きます。そして、「定着」できた知識は、定期テストや入試で存分に「応用」できるのです。

考え方を少し変えただけです。コツは、どんなことにも「なぜ?」と疑問を持つこと、興味を持つことです。勉強はやらされるものではありません。知りたいから自主的に勉強するのはです。どんな知識も必ず皆さんの役に立ちますよ。



開倫塾 宇都宮中央校



If you can dream, you can do it!

(もしあなたが夢をみるのであれば、あなたはそれを実現することができます)

開倫塾ホームページアドレス ● <http://www.kairin.co.jp>

第432号



2025年1月～3月までの3か月間の「効果の上がる学習方法」とは

—— 開倫塾「塾生目標」(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)「実現の絶好の時期」——

開倫塾 塾長 林 明夫

開倫塾教育目標
高い学力
高い国際理解
自己学習能力の育成

Q 2024年度も残り3か月となりました。この3か月間の「効果の上がる学習方法」とは何ですか。

A (林明夫。以下省略)

(Ⅰ)開倫塾では、「塾生目標」(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)を明確に定め、すべての塾生の皆様がこの三つを実現できるように、最大限、御支援(サポート)させて頂いています。

(Ⅱ)開倫塾の「塾生目標」とは何か。
(Ⅰ)「学校成績(校内順位)大幅アップ」
(Ⅱ)「学年相応級以上の3大検定合格」
(Ⅲ)「トップ校・難関校を含む第一志望校合格」

○この三つです。

(Ⅲ)この3か月間は、「塾生目標」(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)の実現の絶好の時期です。最大活用して、「効果の上がる学習方法」を身に付け、充実した毎日をお送りください。

Q それではお聞きします。「塾生目標」(Ⅰ)「学校成績(校内順位)大幅アップ」のため、この3か月間は、何をしたらよいのですか。

A (Ⅰ)「学校成績(校内順位)大幅アップ」を確実にする方法として「一番確実なのは、「定期試験」で「全教科100点満点」を目指すことです。

(Ⅱ)2月中旬の「学年末試験」にターゲットを絞り込みましょう。

(Ⅲ)出題される教科は全教科、試験範囲は1年分の全範囲です。

(Ⅳ)では、どうすれば「学年末試験」で「全教科100点満点」を取ることができるのか、考えてみましょう。
①「学年末試験」の勉強は、できれば11月中旬から、遅くとも、12月に入ったら1日も早くスタートしましょう。

○なぜか。「学年末試験」は、全教科出題され、各教科の出題範囲は、1年分だからです。きちんと勉強し、100点満点を取れるまでにするのは、多くの時間がかかるからです。
○年が明け、お正月休みを終えてからのスタートでは、間に合いません。

○「この文章を読んだ「今日」から勉強をスタートさせてください。」

(Ⅳ)では、どのように「学年末試験」で100点満点を取ればよいのか。
①「学校教科書」「学校問題集」「学校教材」「授業ノート」を、スミからスミまでもう一度勉強し直し、スミからスミまで全部覚えること。

②そのために役に立つのが、全教科の「学校教科書」を用いて、スラスラよく読めるようになるまで、声を出して読む練習、つまり、「音読練習」をすること。

○大切なことは何も見ないでやるまで、何となく見ないでやるまで、つまり、「暗唱」することです。
○「音読練習」と「暗唱」をひたすら繰り返して、スミからスミまで覚えることをおすすしめします。

③次に、学校教科書に出てくる「語句」はすべて、正確に書けるようになるまで「書き取り練習」を繰り返すこと。
○各教科の大切な「語句(重要語句)」は、その意味(定義)を含め何も見ないで言えて、書けるまでにすること。つまり、「暗記」することです。

④最後に、「学校教科書」や「学校問題集」に出てくるすべての「計算や問題」は、ノートに書き直すこと。

Q 「塾生目標Ⅱ」「学年相応級以上の3大検定合格」を実現するには、どうしたらよいですか。

A (Ⅰ)「3大検定個人別年間受験予定表」を開倫塾の先生とよく相談しながら作成し、1～3月に受験する3大検定を「確定」することです。

①1～2学期に取得しなかった3大検定は、すべて3学期に取得してください。

②小6、中3、高3の受験学年も、入試が終了した人や、入試の合間などに、積極的に挑戦してください。

○受験勉強で頭がさえたつていまずので、1～2週間集中して準備すれば、3大検定に合格します。
(Ⅱ)締め切り日までに、必ず「受験申し込み」をしてください。

(Ⅲ)「3大検定」を3学期に受験すると決めたなら、その日から試験当日まで、受験勉強をすべきこと、当然です。
①3大検定の「テキスト」は、繰り返し、何回でも何十回でも勉強を。

②3大検定の「過去問」も、3年分、5年分、10年分、難しい級になればなるほど、多くの過去問に挑戦を。
③一度解いた「過去問」と「解答、解説」は、スミからスミまでていねいに「理解」する。「理解」できたら、「定着」のための3大練習を繰り返す。これが、最も効果の上がる学習方法です。

Q 「塾生目標Ⅲ」「トップ校・難関校を含む第一志望校合格」を果たすためには、どうしたらよいですか。

A (Ⅰ)受験生は、入試当日まで、夜、眠る時間以外は、ひたすら受験勉強をする以外ありません。

(Ⅱ)入試までの時間は限られています。全教科、まんべんなく合格点を取ることを求められます。

(Ⅲ)この時期、毎日のように「問題練習」をしていますので、最も効果的な入試対策は、一度解いた問題をもう一度解き直し、「定着」のための3大練習をすることです。「復習」を行うことです。

最後に一言どうぞ

A (Ⅰ)「読解力」が不足していると、「学年末試験」「3大検定」「入学試験」の問題文や設問、選択肢などを試験時間内に正確に読み解き、正解を導くことは難しいと考えます。

(Ⅱ)「読解力」を身に付けるためには、「辞書」「新聞」「読書」「図書館」に慣れ親しみ、活用することが不可欠です。

(Ⅲ)開倫塾では、これらに少しづつ慣れ親しみ、「読解力」を身に付けることを創業以来推奨し続けています。

(Ⅳ)「塾生目標Ⅰ」(Ⅱ)(Ⅲ)の実現のためには、今回示した「効果の上がる学習方法」と同時に、「辞書」「新聞」「読書」「図書館」に慣れ親しみ、「読解力」を身に付けることが大切です。

○同じくらいの熱心さでお取り組みください。では頑張ってください！

(宇都宮大学大学院工学研究科客員教授)
作新学院大学客員教授

茨城県公立高校入試

三和校長 佐久間 和之

1. 今回の茨城県立高校入試

令和7年度茨城県立高校入試の共通選抜は2月27日(木)、特色選抜は2月28日(金)に行われます。第2次検査では学力検査は行われず、調査書と面接等で合否判定をします。

前年度からの変更点が三つあります。

【変更点1】

インターネットを利用した出願
前年度は茨城県立中学校・中等教育学校入試がインターネットを利用した出願になりました。その際に、「出願したつもりだったが、不備等のため、出願できていなかった。」「出願の仕方がわからなくて、出願できなかった。」等のトラブルが何件ありました。12月2日から1月3日のWeb出願練習入力期間で練習をしておくとういでしょう。

【変更点2】

学力検査の時間割が変更
前年度までは「英語・国語・数学・社会・理科」の順でしたが、「国・数・英・社・理」の順になります。また、英語は「筆記テスト(35分間)」「聞き取りテスト(15分間)」に分けて実施されます。筆記テストが35分間しかないのです。今まで以上に時間配分等に気を付ける必要があります。

【変更点3】

外国人生徒の特例入学者選抜では学力検査問題等へのルビ振りを全校で実施
検定日が前年度から2月に前倒しになったため、受験勉強の期間が短くなっただけでなく、私立高校入試の結果が出てから県立高校の出願をするまでの期間も短くなりました。ですから、より計画的に受験勉強に取り組む必要があります。

2. 前年度の入試の状況

〈倍率〉前年度の茨城県立高校入試は、全日制で募集定員1万7470人に対して1万6953人が受験しました。合格者は1万5519人でしたので、実倍率は1.09倍となり、一昨年度の0.98倍から大きく上がりました。水戸・土浦・つくば方面等の一部の普通科進学校では高倍率の高校が見られました。その反面、全県的には定員割れの高校も多く見られ、倍率も二極化が進んでいます。

また、近年、茨城県立中学校が新設されたため、高校入試の募集定員にも影響が出ています。前年度入試では、水戸一高と土浦一高が80名ずつ、今年は下妻一高と水海道一高が40名ずつ削減されました。この影響で一部の高校では倍率が上がる予想されます。

3. 合格を目指して

前年度入試の全県の平均点は、国67点、数58点、英50点、社58点、理56点、5教科点と発表されています(いずれも小数第1位四捨五入)。数年前の採点ミスの影響で大きく上がりましたが、その後、記述式の問題も増えてきて、少しずつ平均点が下がっています。

最後に、教科ごとの出題傾向についてお話しします。参考にしてください。

〈英語〉長文問題が多いのが特徴です。英語の「読解力」も必要です。長文を速く正確に読む練習をしましょう。

〈数学〉近年では最も高い平均点だったため、今年度は難易度を上げて平均点を下げる可能性が高いです。

〈社会〉図や表の読み取りが多く出題され、中学入試の適性検査のようです。

〈理科〉教科書にある実験や観察からの出題が多いです。普段の学校での学習が大切です。実験の手順や方法を確認しましょう。

本番まであと少しです。まずは、体調管理に気を付けてください。そして、「何が何でも志望校に合格する」という強い信念を持って、受験当日まで一心不乱に受験勉強に取り組んでいきましょう。



群馬県公立高校入試

新桐生校長 津久井 一則

1. 入試の概要

群馬県公立高校入試は、新しい制度になって今年が2年目になります。令和5年度までの前期選抜入試(2月実施)と後期選抜入試(3月実施)の2回の受験のチャンスが、昨年度から2月試験の1回になりました。選抜方法は、当日の学力重視の「総合型選抜」と、主に調査書が重視される「特色型選抜」の二つです。評価される「特色型選抜」の二つです。それぞれの選抜の定員に対する比率は、各高校で異なっています。自分の志望校がどのような比率になっているのかを必ず確認しておいてください。

2. 今年度の入試は

今年度の入試は、2月20日(木)、21日(金)の2日間行われ、1日目に5教科の学力検査、2日目に面接(一部高校で実技検査を実施します。先ほど述べた通り、選抜方法は大きく分けて二つあり、「総合型選抜」は当日の学力検査が重視され、「特色型選抜」では調査書の評価および特別活動等の実績が重視されます。

3. 注意すべき三つのこと

一見、以前の入試を一度にまとめただけのように見えますが、特に注意しなければならぬ変更点が三つあります。

一つ目は、高校によって「総合型」「特色型」の優先順が異なる点です。普通科進学高校のほとんどは、「総合型選抜」で定員の約8割の合格者を決めたあと、残りの約2割を「特色型選抜」で決めます。

その一方で、実業高校は、「特色型選抜」で定員の約5割の合格者を決めたあと、残りの約5割を「総合型選抜」で決めます。つまり、進学校は「学力重視」、実業高校は「部活動重視」の傾向が強くなると言えるでしょう。

二つ目は、部活等の実績で高校入試合格を目指していても、当日の学力検査の点数が低いと、合格がかなり厳しい状況になっている点です。面接の際に使用される「インタビューシート」で、部活動の実績や中学校で頑張ってきたこと、高校で頑張りたいことなどをアピールすることはできます。しかし、当日の学力検査でも合格基準を超えなければなりません。そのため、特別活動や部活動の実績だけに頼った準備は不十分と言えるでしょう。ですから、「総合型」と「特色型」のどちらでも合格できるように、高校側が求める学力を満たしておく必要があります。

最後は、「特色型選抜」での学力検査の比重が、どの高校も高くなっている点です。進学校では「特色型」の選抜方法においても、学力検査は全体の約3割、4割を占めており、当日の得点次第で合格が分かれてしまいます。したがって、志望校に合格するには、調査書、部活動、生徒会活動と同時に、確実な学力が必要不可欠になります。



4. 今年度から始まること

令和7年度の入試から新しく始まるのがウェブ出願です。中学校の先生から説明を受けていると思いますが、受験者や保護者の皆様がパソコン、タブレット、スマートフォンを利用して出願から合格発表までのすべての手続きを行うものになります。事前に開設される「テストページ」を利用して、練習しておくことをお勧めします。操作でわからないときは、サポートデスクに問い合わせてください。

年が明けると、入試本番までは1か月半あまりです。体調を整え、最後まであきらめずにベストを尽くしてください。



自己学習能力を育てよう

「学習の3段階理論」を使って結果の出せる勉強方法を身に着けよう

小学部

英検5級

添田 仁美

◆今月は、英検5級の合格を勝ち取るために、過去問演習を行います。まずは、傾向をつかみましょう。大問1の語句補充では、わからない単語が出てきたら、単語帳にリストを作り、すぐ間時間に見直すようにしましょう。大問2の会話文は、会話特有の表現を一つ一つ覚えておきましょう。大問3は整序英文文です。正しい英文になるように英文のルールを確認しておいてください。

◆最後は、リスニングです。リスニング問題は、聞き慣れておくことが大事です。繰り返し何度でも聞いて、耳を英語に慣れさせましょう。できれば毎日英語に触れて、出てきたフレーズを声に出して言うてみましょう。合格目指して頑張ってくださいね。

英検4級

田中正貴

◆今回は、英検直前の対策について4点お話しします。直前の勉強に役立ててください。

◆①リーディング対策：中学校の教科書や英検4級レベルの問題集を使い、短い文をたくさん読むと読解力が付いてきます。また、文章の要点をつかむためには、質問に対して正確に答える練習が必要で、リスニング対策：過去問のリスニング問題を多く解いて、出題傾向を押さえます。また、日常会話に慣れるために、英語のアニメなどを観て、日常的なフレーズやリズムに触れておくのも効果的です。③過去問の活用：過去問を解くことで、試験形式や出題傾向に慣れることができます。また、時間を計って解

くと、本番に近い感覚を養うことができます。④直前対策：直前には、苦手な部分を復習して、リスニングやリーディングの実戦練習を多く行うとよいでしょう。

英検3級

野部 恭吾

◆今月は、「英検3級対策」についてお話しします。英検3級は、中学校卒業レベルの英語力を測るテストで、リーディング、リスニング、ライティングの3セクションで構成されています。まずリーディングでは、短文の穴埋め問題や長文読解問題が出題され、基本的な文法や単語・熟語の知識が問われます。リスニングは、日常会話を題材にした問題が中心で、正確に聞き取る力が必要です。ライティングでは、自分の意見や理由を必要数語の英文で表現できることが求められます。◆これらの対策として、過去問を解いて出題傾向をつかむこと、英単語や熟語を暗記すること、リスニング練習を積み重ねることが有効です。ライティングでは、基本的な英文をたくさん身に付けておくことをお勧めします。過去問は時間を計って解くと、時間配分が身に着きます。計画を立てて勉強に励みましょう。

小5算数

遠山 誠

◆今月は、「割合とグラフ」を学習します。先月は、割合について学習しました。その割合を、グラフに表すことを学びます。全体を長方形で表し、割合にしたがって区切ったものを「帯グラフ」、全体を円で表し、割合にしたがって区切ったものを「円グラフ」といいます。これらのグラフから全体に対する部分の割合をみたり、部分どうしの割合を比べたりします。ですから、割合を正確に計算し、割合の大きい順に区切っていくことがポイントです。割合の計算を確実に身に着けましょ

う。◆また、「応用」として、帯グラフをたてに並べて書くことにより、割合の変化をグラフから読み取れるようにします。

小5国語

尾花 陽

◆今月は、「敬語」を学習します。敬語には、①尊敬語（相手や話題になつていう人をうやまう気持ちを表す）、②けんじよう語（自分や身内の動作などを低めて言うことで、相手や話題になつていう人に敬意を表す）、③ていねい語（あまり親しくない人や大勢の人に対する敬意を表す）の3種類があります。①と②はどちらも相手を高める言い方で、混同しがちです。そこで、主語に着目し、①は自分や身内以外の人などが主語のときに使い、②は自分や身内が主語のときに使うと覚えて区別しましょう。ただ、主語がない文もありまうので、注意が必要です。また、③では「です・ます・ございます」などの言葉を使うことも押さえます。

敬語



◆場面によって敬語を使い分けるのは難しいです。慣れることが一番です。ので、普段からどんどん使いましょう。

小6算数

土公 優企

◆今月は、「比」を学習します。比は二つ以上の数量の割合を表すときに使います。料理のレシピなどで聞いたことがあるかもしれませんね。比は、比の値として分数で表すことができます。したがって、「等しい比」の求め方や「比を簡単にする」方法は、分数の「通分」や「約分」ととても似ています。練習するとすぐに「理解」「定着」できる単元ですので、たくさん問題に触れてください。

◆基礎問題ができるようになったら、文章題にも挑戦しましょう。問題文を読んだ数量と比の関係を数直線で表すことが「理解」につながります。数直線で表すことができれば、数量と比の関係を比の式で表すことができます。中学・高校の理

科でも利用することの多い内容です。繰り返し練習して「定着」させましょう。

小6国語

前田 匠

◆6年生の国語の授業もあと2か月で終了します。今月は、「小学国語のまとめ」についてお話しします。押さえておいてほしいことは二つあります。一つ目は「書き取り練習のやり方」です。中学校で習う漢字は約千百十文字あります。それらを覚えるためには書き取り練習が必要です。書き取り練習のやり方がわからない場合は、校舎の先生に質問して「理解」し、書き取り練習を習慣にしましょう。

◆二つ目は「敬語の使い方」です。中学校では、敬語を使う場面が多く出てきます。先生や先輩に適切な敬語が使えるように、よく使う敬語を見直して覚えておきましょう。皆さんが楽しい中学校生活を送ることができるよう是一所懸命指導します。一緒に頑張りましょう。

中学部

中1英語

田中 雅典

◆今月は、「不規則動詞の過去形」を学習します。不規則動詞は、文字通り過去形が様々に変化します。暗記する量が多いため、とてもやりがいのある単元ですね。まずは、どの動詞が不規則変化をする動詞であるのかを確認しましょう。その上で、原形と過去形をセットで覚えるといいでしょう。

◆覚え方については、まずは音読をしましょう。読み方が複雑な動詞もあるので、塾の先生の発音をよく聴いてまねて言うてみましょう。そして、正しく読めるようになったら、次は書き取り練習です。複雑なものもあるので、十分に時間を取って練習してください。塾の自習室での学習も大歓迎です。頑張ってください。



中1数学

信夫 鐘文

◆今月は、「空間図形」を学習します。角柱や円柱、角錐や円錐、球の体積と表面積を求められるようにします。ポイント

◆一つ目は、似たような公式のそれぞれを正しく「理解」することです。例えば、柱体の体積を求める公式は「底面積×高さ」ですが、錐体はそこに「三分の一」をかけることに注意してください。二つ目は、どの数か公式のどの部分になるか、混同しないようにすることです。例えば、三角柱の体積を求める公式は「三角形の面積×高さ」です。この高さは立体の高さのことです。底面である三角形の面積を求める公式にも「高さ」があります。同じ「高さ」といっても違う部分なのです。同じ「高さ」細かい点に着目しながら、先生の説明をよく聴いて「理解」し、練習を重ねて「定着」させてください。

中1国語

増田 想

◆今月は、「古文」を学習します。長年読み継がれてきた古文には、懸命に生きる人間の姿と、ものの見方や感じ方が書かれています。現代と言葉遣いや仮名遣いは違っても、人生の変わらぬ真実が胸を打ちます。

◆古文を読むと日本語の変化もわかります。まずは仮名遣いの変化です。例えば、古文に出てくる「あはれ」や「ちひさき」は、現代の仮名遣いでは「あわれ」「ちいさき」と表記します。傍線の「は」「ひ」などのハ行は、古くはその仮名のとおりに発音されていた。それが平安時代中頃から語頭以外のハ行の音がワ行の「ワ・ヰ・ウ・エ・ヲ」の音に変化しました。さらに「ワ」以外の音が、ア行の音と同じになりました。古文の仮名遣いは「歴史的仮名遣い」と呼ばれます。

中1理科

戸叶 直輝

◆今月は、「大地がゆれる・大地が火をふく」の単元で、地震や火山、地層についての「理解」を深めていきましょう。この単

元は暗記がメインで、覚えれば覚えただけ試験の点数に反映されると私は思っています。裏を返せば、手を抜いた分だけ周りと差がついてしまうことになりま

◆地震は計算がメインの分野です。距離・速さ・時間の単位が問われているのかを注意深く確認しつつ、2地点間の情報を整理することで正しく問題に答えられます。火山・地層に関しては、どれだけ効率よくインプットしていくかが重要です。語呂合わせなどで楽しく覚え、「定着」を図りましょう。

中1社会

巻島 彰徳

◆今月は、「オセアニア州」「東アジア世界」との関わりと社会の変動(2)の学習についてお話しします。「オセアニア州」では、これまでの地域同様に、気候や文化の特徴を「理解」することから始まります。乾燥帯が多いこと、白豪主義から多文化社会への変化といった点を「定着」させましょう。その後、農業の特色や産出される鉱産資源について押さえましょう。

◆「東アジア世界」との関わりと社会の変動(2)では、主に室町時代について学びます。戦国時代と呼ばれる時代への転換点を確実に「理解」しましょう。特に、戦国大名がそれまでの守護大名とどこが違うのか重要です。最後に、北山、東山と言われる二つの文化を学習します。北山文化、東山文化で、それぞれ代表的な事項を押さえましょう。

中2英語

伊藤 友久

◆今月は、「比較②」を学習します。比較級を作るときに、比較級のつづりの長い形容詞や副詞は *more* を前につけます。例えば、*This book is more interesting than that one.* (この本はあの本より面白い。)

◆ *more* や *most* を使って比較級、最上級を作る形容詞・副詞は *beautiful* (美しい)、*interesting* (興味深い)、*expensive* (高価な)、*important* (重要な)、*difficult* (難しい)、*quickly* (より速く)、*easy* (より簡単に) などがよく使われます。確実に暗記しましょう。 *good* や *well* は不規則に変化する。比較級は *better* に、最上級は *best* になることも覚えておいてください。

中2数学

伊藤 幸一郎

◆今月の単元は「データの分析」です。ここでは、中1生の「資料の整理と活用」を発展させ、複数のデータを比較して説明したり、判断したりすることを学習していきます。

◆この単元での大きなポイントは、「四分位数」と「箱ひげ図」です。データを小さい順に並べて四分分するときの、三つの区切りの値を「四分位数」、その四分位数を最小値、最大値とともに図に表したものを「箱ひげ図」です。箱ひげ図を用いると、データのばらつき具合が見える化され、複数データを比較することにも有効です。データ分析の第一歩として、とても興味深い内容です。計算ベースの数学とはかなり異なる内容ですが、最近では入試にほぼ毎年出題されています。楽しみながらしっかりと学んでいきましょう。

中2国語

窪田 瑞己

◆今月は、「論説文の読解」についてお話しします。論説文とは、ある事柄についての筆者の考えや主張を、筋道を立てて書いたものです。読解のポイント、筆者の主張と、その根拠を読み取ることです。

◆まず、筆者の主張を見つける際は、最初の段落、もしくは最後の段落に注目しましょう。筆者が最も伝えたいことは、最初か最後に書かれていることが多いからです。筆者の主張をとらえたら、次にその根拠となる部分を探しましょう。その根拠を見つめるためのポイントは、「この話は結論にどう結びついていくんだろ」「考えながら文章を読むことです。段落ごとに内容を整理し、結論との結びつき方を考えながら読み進めていくと、根

拠が見つけられるようになります。

中2理科

小島 佑介

◆今月は、「気象のしくみ」について学習します。まず、天気記号、風向・風力の表し方を学習します。次に、単位面積に加わる力の大きさである圧力の公式を学習します。空気中の圧力である気圧には、まわりよりも中心の気圧の高い気圧、低い気圧があります。低気圧では上昇気流が生じ、雲ができやすく、くもりや雨になります。最後に、空気中の水の変化を学習します。空気が含むことができる最大の水蒸気量を飽和水蒸気量といい、気温が高いほど大きくなります。空気中に含まれる水蒸気量を、そのときの気温の飽和水蒸気量に対する百分率で表したものを湿度といいます。

中2社会

木村 勉

◆今月の地理は、「東北地方」を学習します。まずは6県の位置と名前を覚えましょう。自然は地図を見ながら、平野、平原などを押さえてください。平野は、庄内平野の米、津軽平野のりんごなど、農業に関連づけて覚えるとういと思えます。そして、やませ、潮目、リアス海岸などの重要語句を、一つ一つ「定着」させましょう。

◆歴史は、「第一次世界大戦と日本」を学習します。帝国主義下の世界で元々強かった国と新しく台頭してきた国との対立。なぜ戦争は起こったかを「理解」しましょう。次に、戦時中のロシア、アメリカ、日本の動きに注目し、戦後のパリ講和会議、ベルサイユ条約で世界はどうなったのか、また、国際連盟や民族運動の動向も「理解」しましょう。重要語句は何度も書いて「定着」させ、問題をたくさん解いて応用力をつけてください。



中3英語

磯松樹

◆今月は、「仮定法」を学習します。「I wish」や「If」を用いて「〜であればよいのに」「〜であればどうだろう」と、実際には異なる願望や可能性が低い内容を表す表現です。「I wish + 主語 + 過去形」「If + 主語 + 過去形」のように、いずれも動詞は過去形で表します。「I wish I had a pen.」ペンがあればいいのなあ。「If I had a pen, I could write to you.」もしペンがあれば、あなたに手紙を書くことができるのになあ。両方とも動詞が過去形であることに注意してください。また、主語が「I」でも「be動詞はwereを用いることも大切ですよ。」「If I were you,」「I wish I were」となります。

中3数学

麓貴行

◆今月は、入試対策として「関数（動点とグラフ）」についてお話しします。この問題は、点数に大きく差がつくところですよ。二つのポイントを押さえ、確実に点数が取れるようにしましょう。

◆まず一つ目は、問題文をよく読んで「理解」することです。これができていないと、点が図形上を、どのような速さでどのよう動くのかかわからないからです。二つ目は、問題中に出てくるグラフが、何を表しているのかを把握することです。把握すること、ある区間のグラフを、式で表すことができるからです。そのため、類題や過去問を繰り返し行うことが大切です。「理解」「定着」させて、本番で得点できるように頑張りましょう。

中3国語

郡司浩行

◆今月は、「公立高校入試対策（説明文）」のポイントについてお話しします。まず、都県ごとの傾向をしっかりとつかましましょう。特に、記述で答える問題は重要度が高く、得点に差がつきやすい部分です。キーワードに注目する・接続語の意味や

働きに気をつけるなどの基本をきちんと押さえます。

◆日曜ゼミでは、時間配分を意識して解くことを必ず実践してください。そして、解答・解説を熟読しましょう。なぜその解答になるのか完全にわからないときは、先生に質問して「理解」しましょう。何度もお話ししていますが、文中に書かれていないことは質問されません。また、問題として成り立ちません。疑問を一つずつクリアしてから、次に進みましょう。必ず正答率が上がります。そして、多くの問題に接し「定着」させましょう。

中3理科

佐藤卓麻

◆今月は、「自然界の生物のはたらき」とつり合い・自然と科学技術を学習します。この単元は、「生態系」を「理解」することが大切です。生態系とは、生物とそのまわりの大気や土、光、水などの環境をひとまとまりとしてとらえたものです。生態系には、生産者・消費者・分解者があり、無機物から有機物、その有機物から無機物の代謝が営まれ、物質が循環していきます。先生の話をよく聴き、しっかりと「理解」していきましょう。

◆また、この単元はSDGsと関連が深いです。例えば、目標12の「つくる責任 つかう責任」です。微生物の働きによって、生ごみなどを廃棄物とするのではなく、堆肥とするなどで廃棄物の削減につながります。自分でも考え、より「理解」を深め「定着」に励んでいきましょう。



中3社会

前原圭太

◆今月は、「公立高校入試の学習」についてお話しします。まずは、自分が受験する都県の公立高校の入試の傾向、出題形式を知りましょう。ここでは皆さんがこれまで受けてきた地域別の業者模試（栃木県なら下野新聞模擬テスト、群馬県、茨城

県なら統一テスト、東京都ならVもぎ）が役に立ちます。基本的にこれらの模試は、該当する地域の公立高校と同じ出題形式だからです。

◆次に、それらを踏まえたうえで、3分野（地理・歴史・公民）の中で、自分が特に苦手な分野を模試の成績から把握します。そこを集中的に復習することで、総合問題でも、分野別問題でも、まだまだ得点を伸ばすことが可能です。社会ほど「定着」したことが結果に現れやすい科目はありません。最後まで粘り強く、勉強しましょう。

高校部

高校英語

福岡正樹

◆高1生は、「名詞・冠詞」を学習します。名詞には「可算名詞」と「不可算名詞」があります。また「可算名詞」は desk や dog などの普通名詞と family と class などの集合名詞に分かれます。「不可算名詞」は water や sugar などの物質名詞、Tom や Japan など固有の名詞、love や success などの抽象名詞に分かれます。機械的に暗記するのではなく、単語カードに名詞を書き出し、友達とゲーム形式でグループ分けを行うと、楽しく身に着けることができます。

◆高2生は、「直接話法」と「間接話法」を学習します。この単元は高1生で既に基礎を学んでいますが、今回は「話法の転換」を中心に応用的なことを学んでいきます。直接話法から間接話法に転換する際に注意する点は三つあります。伝達される文の種類に応じた適切な伝達動詞・接続詞の選択、時制の一致による動詞の代名詞の変換、伝達する人の立場から見た代名詞の変換です。この三つをしっかりと頭に入れた問題演習をこなすことで、「定着」を図りましょう。

◆高3生は、1月18日（土）、19日（日）に大学入学共通テストを受験します。「共通テスト直前対策講座」では、テスト＆ゼミ形式で「予想問題」を演習し、解答・解説を行っていきます。また、1月中旬より「国公立大学二次試験対策講座」も開始

されます。こちらの講座は「長文総合問題」「英作文」を中心に扱います。記述問題は満点を狙う必要はありません。ポイントをはずさずに、減点をできるだけ抑えることを意識して、答案を作成することを心掛けましょう。

高校数学

廻谷紀行

◆高1生は、数学Ⅱ「複素数と方程式」を学習します。まず、2乗してマイナスになる「虚数」が登場し、実数と虚数を合わせた「複素数」の概念を学びます。この複素数と、そのあと出てくる2次方程式についての様々な性質や定理は、今後ほかの分野の学習にも用いられる重要なものです。確実に「理解」してください。また、後半には3次以上の方程式である「高次方程式」の解法を学びます。今後は解けて当たり前になっていきますので、演習を通じてしっかりと「定着」させてください。

◆高2生は、数学B「統計的な推測」を学習します。イメージとしては、高1生のときに学んだ「確率」と「データの分析」を合わせて、そこに統計的な知識を加えた単元になります。前半ではまず確率変数・確率分布という概念を学び、その期待値や分散、標準偏差を計算することが目標です。変数によって膨大になる計算を、早く正確にこなせるよう計算練習をたくさん行ってください。また、新たな確率変数として連続型確率変数が登場し、その代表的な分布である正規分布が登場します。その分布がどのようなものかを「理解」し、日常生活における事象の考察に活用できるように「定着」を図ってください。

◆高3生は、いよいよ共通テスト受験です。これまで勉強してきたこと、勉強してきた自分自身を信じて、力の限りを尽くしてきてください。1月末からは私立大学の入試が始まります。共通テストの結果にとらわれすぎることなく、次に向けた準備に取り掛かりましょう。





私の勉強方法

塾生のひろば

高根沢校

◆僕は、英語や国語の小テストで満点を取るために、休日に漢字練習や単語練習をしています。その勉強は、定期テストでも役に立っています。

中2 N・K

◆テスト2週間前には、過去問などを解き、間違えたところを復習しています。また、英単語を覚えるために、教科書や塾のテキストを声に出して読んでいます。

中2 H・R

◆英語は、教科書や塾のテキストを音読して覚えます。また、塾の確認テストでできなかった問題は、たくさん書いて覚えるという勉強をしています。

中2 I・R

◆テスト前には、学校のワークを繰り返し解き、間違えたところを中心に勉強しています。また、塾のテキストの問題でそれと似た問題を解いています。

中2 S・A

◆部活動がある日もきちんと勉強する時間をとるようにしています。学校のワークや塾のテキストを解き、問題と解き方を暗記するつもりで取り組んでいます。

中2 S・M



開倫塾の「学習の3段階理論」である「理解」・「定着」・「応用」を塾生の皆さんに身に着けていただけるように指導しています。「自分から進んで学ぶ力」・「主体的に学ぶ力」、つまり「学力」を身に着けて、夢を実現させるために一緒にがんばりましょう！

高根沢校校長 谷田貝 友紀

◆苦手教科の社会は、毎日、復習を最低1時間やります。テスト週間では、学校のワークを全教科、最低2周します。社会は塾のテキストと学校のワークを5周します。

中3 W・K

◆私は一通り問題を解いた後に、できなかったところを重点的に復習しています。また、それでも分からなかったときは、先生に質問するように心掛けています。

中3 I・S

◆まず、テストや宿題などで間違えた問題や理解していないところをまとめておきます。そして、まとめたものを中心に問題を繰り返し解くようにしています。

中3 M・C

◆英語は、授業で配られた英単語のプリントを単語帳に写して、スペルを覚えるまで練習しています。そのときは、声を出しながらやるようにしています。

中3 M・Y

◆僕は、学校のワークと塾のテキストの問題を繰り返し解いています。そして、間違えた問題をノートにまとめ、定着させています。

中3 M・K



◆私は、数学が苦手なので、授業があった日に復習をします。また、分からなかったところは先生に質問をして、次はできるようにしています。

中3 T・A

◆歴史を勉強するときには、すぐに問題を解くのではなく、教科書を一度読んでから、解くようにしています。大まかな流れを知ってからのほうが覚えやすいからです。

中3 N・M

◆私は、朝のほうが暗記しやすいので、朝早く起きて、家と学校で30分ずつ勉強しています。朝は歴史や英単語を暗記し、夜は計算問題を解いています。

中3 N・R

◆下野模試や実力テストの英語では、最後まで終わらないことがあります。そこで、問題に慣れるために塾のテキストや過去問を解いています。

中3 C・K

◆私は、問題を解き始める前に、単語練習や漢字練習、計算練習をするようにしています。それから、学校のワークなどの問題を解くと、集中して取り組むことができます。

中3 M・T

1月日程表				
1	水	正月特訓③ 元旦	③	↑ △正月(東京) 特訓 ↓
2	木	正月特訓④	④	
3	金	正月特訓⑤	⑤	
4	土	冬期講習⑤(栃木・群馬) 茨城統一テスト(中3)⑦(中1・2)⑥① 栃木放送開倫塾の時間	①	↑ △冬期講習第2 △東京 ↓
5	日	冬期講習⑥(栃木・群馬)⑤(茨城)	②	
6	月	冬期講習⑦(栃木・群馬)⑥(茨城)	③	
7	火	冬期講習⑦(茨城) 開倫模試(栃木・群馬・全塾生)	④	
8	水	開倫模試(茨城・全塾生)		
9	木	3学期授業スタート		
10	金			
11	土	中3土曜ゼミ⑬(栃木・茨城)⑭(群馬) 中3入試対策ゼミ⑱(東京) 栃木放送開倫塾の時間		
12	日	中3日曜ゼミ⑤		
13	月	成人の日 授業あり(栃木・茨城)		
14	火			
15	水			
16	木			
17	金			
18	土	中3土曜ゼミ⑭(栃木・茨城)⑮(群馬) 月例テスト 中3入試対策ゼミ⑱(東京) 栃木放送開倫塾の時間		
19	日	下野模試(中3)⑥ 群馬県統一テスト(中3)⑨ 中3日曜ゼミ⑥(茨城)		
20	月			
21	火			
22	水			
23	木			
24	金			
25	土	第3回英検1次 中3土曜ゼミ⑮(茨城)⑯(群馬) 栃木放送開倫塾の時間		
26	日	中3日曜ゼミ⑥(栃木・群馬) 茨城統一テスト(中3)⑧ 北辰テスト(中3)⑧		
27	月			
28	火			
29	水			
30	木			
31	金			

※11月30日現在の予定です。

CRT 栃木放送「開倫塾の時間」・ラジオ栃木放送(1530kHz、1062kHz、864kHz <http://www.crt-radio.co.jp/>) 毎週土曜日午前9時15分～25分。塾長林明夫が、塾生だけでなく社会人も含めて一生涯活用できる「効果の上がる勉強方法とは何か」をテーマに、38年間語り続けている世界に1つしかないラジオ番組です。

学力の向上を目指して…

私の勉強方法 No. 193

那須塩原市立日新中学校(黒磯校) 3年

E・S

1. 何回も書く

私の勉強方法は三つあります。一つ目は、何回も書くことです。具体的にどれくらいの量を書くかというと、家ではタイマーを1分または2分にセットして、時間内にノートやプリントの裏などにたくさん書きます。学校にいる場合はタイマーを使うことは難しいため、ノートの横線の4本目まで書く、または、時計を見て書くようにしています。どうしても覚えるのが難しい単語などは単語帳に書き、寝る前や、授業の休み時間などに少し見るようにしています。



2. 印をつける

二つ目は、間違えた問題に印をつけることです。特におすすめなのは「正」の字です。なぜなら、「正」を使うことによって何回間違えたのかをすぐに知ることができるからです。何回間違えたのかを知ることができれば、優先順位を簡単に付けられるというメリットがあります。例えば、1回間違えた問題と10回間違えた問題があったとします。時間がある場合は、10回間違えた問題をじっくり解くことが可能です。時間がない場合は、どれを解けばよいかを簡単に見分けることができ、時間を無駄なく使うことができます。

正正正正
正正

3. すぐにパスする

三つ目は、わからない問題は悩まずにパスをして、別の問題を解くことです。なぜなら、少し考えてもわからない問題は、長い時間考えてもわかる可能性は低いと考えているからです。そして、すぐにパスをすると、答えを見て理解する時間が増えます。

これらのことを心掛けて、これからも勉強を頑張りたいと思います。



「開倫塾ニュース」2025年1月1日号

編集者＝開倫塾企画・研修部

発行所＝開倫塾

(栃木県足利市堀込町145 TEL0284-72-5945)

発行責任者＝林 明夫